

■県知事を表敬訪問し、銚田市イチゴをPR

2月8日、銚田市の鬼澤市長をはじめ、JAほこた苺部会とJA茨城旭村いちご部会の各部長、女性部長の方々が、知事、副知事などを訪問し、旬を迎えたイチゴをPRしました。

茨城県はイチゴ栽培面積260haで全国第7位。栽培農家数を見ると、茨城県865戸、銚田市がそのうち295戸と3割以上を占めています。茨城県青果物銘柄産地であるJAほこた苺部会と、JA茨城旭村いちご部会は、その銚田市の中核をなすイチゴ生産組織です。

表敬訪問では、JAほこた産「とちおとめ」、JA茨城旭村「いばらキッス」を持参し、知事には試食をしてもらいながら、懇談となりました。

ジューシーで甘いイチゴを口にした知事からは、「このような高品質のイチゴなら、工夫次第でもっと高く売れると思うので、頑張してほしい」とのエールをいただきました。

JAほこた、JA茨城旭村のイチゴは、5月まで、JAほこた直売所「なだろう」や、JA茨城旭村直売所「サングリーン旭」のほか、県内のスーパー等でお買い求め頂けます。

是非、ご賞味ください！

〔平成28年2月9日〕



知事を囲んで記念撮影



表敬訪問に欠かせない、とっても目立つ通称“銚田市ほこまるカー”。この車も県内外で大きな戦力！



鹿行農林事務所にも表敬訪問

(左/JA茨城旭村いちご部会女性部長。右/JAほこた苺部会女性部副部長)

